

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ユーズキャリア

②事業者情報

名称：	宮代町立国納保育園	種別：	保育所
代表者氏名：	新井 康之	定員(利用人数)：	110 名
所在地：	〒345-0834 埼玉県南埼玉郡宮代町大字国納102-1	TEL	0480-34-5839

③評価実施期間

令和5年9月1日(契約日)～令和6年3月21日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

■宮代町立国納保育園は長閑で静かな田園風景に囲まれ、住宅が点在する場所にあります。園内は広く、各部屋は清潔に保たれており、玄関を入ったところに子育て支援センターがあり、地域の子育て支援を行っています。  
木のぬくもりが感じられる造りの園舎の中央には広いホールがあり、園庭も広く園児はのびのびと過ごしています。

■保育士は休憩、休暇が取りやすく、業務量が過度にならないよう保育士の配置は国基準より余裕を持たせ、安全な保育及び働きやすい環境を整え、定着に繋げるようにしています。

■園の体制強化のため、令和4年度より保育棟リーダーを配置及び複数担任制を実施しています。ICT化の活用については、配信システムによりペーパーレス化をし、ドキュメンテーションでの情報提供を行い、今後はタブレット端末での事務作業軽減を拡大できるよう準備を進め、経営の改善や業務の実効性を高める取り組みを行っています。

■職員個々の研修機会が確保され、自己研鑽のための個別の研修参加について支援し、スキルアップの機会が確保されています。

■発達支援サポーター研修及び防火管理者研修は、全職員が資格取得できるよう計画し、受講を進めています。また、地域の学校教育施設の学習への協力及び保育ボランティアについてはマニュアルを作成しています。

今年度は中学校の体験授業受け入れを4年ぶりに再開しました。また、保育ボランティアについては感染症対策のため受け入れを中断していますが、来年度の夏季に再開を予定しています。

■地域との交流(お話し会、いもほり招待)を楽しんだり、園内に地域イベント等のポスターを掲示して情報提供をしています。

園庭開放では園児と地域の子どもと一緒に遊ぶ機会となっています。

■園の特徴として保育士が基準以上に配置され、会計年度任用職員が多く複数の変則についていることがあるため、朝ミーティングや会議に出られないことを考慮し、NS会議(会計年度任用職員と保育棟リーダー)が設けられています。

会計年度任用職員は意見交換・情報共有をする場があることにより課題意識の共有が図られ、会計年度任用職員のモチベーションアップに繋がっています。

■園内環境及び安全対策については、遊具を常備した広いホール、築山がある広い園庭等、子どもが伸び伸びと体を動かし、遊べる環境が整っています。また、外遊びの時には、室内に常備している非常用持ち出し袋を下駄箱に置き、職員が目を見失わない工夫や安全面の細やかな配慮がされています。

■園外への散歩を増やすための検討が望まれます。  
園庭やホールが広く、体を十分に動かして遊べる環境ということもあり、散歩の回数が少なくなっているようですが、保護者のアンケートより、散歩の要望が上がっているため、回数やコースを増やせるような工夫が望まれます。

■保護者への情報提供では「アプリで写真配信があり、日々の様子がわかりやすい」という声がある一方、「情報が少ない」との意見もあります。  
保護者は一日の保育園での様子について少しでも多くの話を期待しています。情報提供及びコミュニケーションの取り方について検討が望まれます。

■保育室の作りが古く、死角になってしまう作り付けのコーナーや雑然としがちな押し入れなど、活用の仕方が難しくなっているようです。  
開放的で明るい保育室となっており、ゆったり過ごせるコーナーや主体的な保育を展開しやすい環境設定のために、更に工夫されることが望まれます。

■主体的な保育については職員間での考え方にばらつきがあり、今後の課題となっています。  
話し合いは活発に行われ、上司への相談もしやすい環境のため、更なる質の向上が期待できます。

■厨房職員との連携について、アレルギー食・離乳食の提供に関する保護者・園・厨房職員間で情報が共有され、保護者の意見を反映する体制ができています。  
保護者より、十分な連携とメニューについて高く評価されていますが、厨房職員が委託であるため、給食時の子どもの様子を日常的に見聞きすることがなく、子どもの食事に関する情報が限られています。  
子どもたちのより良い食事の提供を目指すためには、厨房職員が子どもの状況を把握することが大切で、厨房との連携のあり方は今後の課題であると考えられます。また、異物混入が生じないような方法でWチェックしていくのか、連携と検討が求められます。

■子どもの手の届く位置に製作棚が設置され造形活動がしやすい環境設定になっていますが、職員が遊具を取り出すことが多いと思われるため、遊具の配置や落ち着いた遊べるコーナーの設置等、子どもの興味に応じて遊びこめる環境について更なる工夫が望まれます。

■保育・行事について、保護者アンケートでは、保育・給食・保護者とのコミュニケーション、健康面について、高い評価となっており、信頼感を得ていることが伺えます。  
一方で、「年間の保育・行事に保護者の要望が活かされているか」の問いでは、「どちらとも言えない」が少なからずあり、保護者にどのようなニーズがあるのか、丁寧に聞き取る工夫が必要であると考えられます。

#### ⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価受審にあたり、職員で協力して準備することにより園全体で保育内容や制度について再確認する機会となり、専門的視点から評価していただくことで課題が明確になりました。  
また、保護者アンケートからは保育に関するご意見をいただき、一方で温かいコメントもいただき職員一同今後の励みになりました。今回の課題及びご意見を真摯に受け止め、園全体で共有・分析し改善していくよう努めます。

#### ⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり